

液晶プロジェクター（パワーポイント）を用いた口頭発表に係る注意事項

第46回年会での口頭発表は**液晶プロジェクター（パワーポイント）**での発表となります。OHPは使用できませんのでご注意ください。口頭発表される方には、以下の事項を遵守して戴きたくお願いいたします。

1. 発表者が用意するもの

発表者は、発表用ファイル（パワーポイント）を保存したメディア（**USBメモリー**または**CD-ROM**）をご用意下さい。なお、メディアから会場PCへのウイルス感染、あるいは会場PCからのメディアへの感染を防止するため、会場PCへパワーポイントファイルをコピーする際には、**USBメディア**には必ず**書き込み禁止設定を施して**下さい。

発表者ご自身のノートパソコンの使用を希望される場合は、ご自身のノートパソコンをご使用いただけますが、念のため発表用ファイルを保存したUSBメモリーやCD-ROMを持参されることをお奨めいたします。

2. 会場で用意されているもの

- 会場には、液晶プロジェクター、モニター切替器（ノートパソコン接続用、4WAY）、ノートパソコン（**パワーポイント2007**インストール済）、およびレーザーポインターが用意されています。
- 会場で準備するノートパソコンの**OSはWindows XP**です（Windows Vista, Windows 7, Macintosh等を含む他OSのノートパソコンは準備しません）。
- 会場にはケーブル端子を4本接続できるモニター切替器を設置します。ケーブル端子の1本（No. 4）は会場用ノートパソコンに常時接続していますので、ご自身のノートパソコンを使用する場合は、残り3本のケーブル端子（No. 1～No. 3）の1つを使用します。
- モニター切替器からのケーブル端子は図1に示すようになっていきますので、図2に示すノートパソコンのモニター端子に接続します。Macintosh等の異種端子のパソコンを持ち込む方は、図1端子に対応したアダプター等を各自ご用意下さい。
- 発表会場と別に、試写室も準備しますのでご利用下さい。

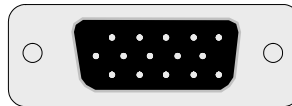


図1 モニター切替器からのケーブル端子, 15ピン, オスねじ(会場準備)

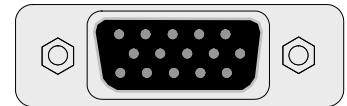


図2 対応するノートパソコン側のモニター端子, 15ピン, メスねじ

3. 発表前の準備

- Windows パワーポイントファイルを USB, CD-ROM で持参される方
午前の発表者は**8時30分から8時45分**までに、午後の発表者は午後の**セッション開始15分前**までにUSBメモリー、またはCD-ROMから発表会場に設置したノートパソコンに発表ファイルをコピーして下さい。
- Macintosh パワーポイントでファイルを作成される方
ご自身のノートパソコンを持参して下さい。発表をスムーズに進行させるために、前発表者が講演をはじめる前に、ノートパソコンをモニターケーブルに接続して下さい。
- Windows ノートパソコンを持参される方
発表をスムーズに進行させるために、前発表者が講演を始める前までにノートパソコンをモニターケーブルに接続して下さい。
- ファイルをコピーする際、会場系の指示に従って下さい。
- USB, CD-ROM からコピーするファイルの容量は**100 MB 以内**に抑えて下さい。**動画はMPEGフォーマットのみ使用可能**です。100 MB 以上のファイルおよびMPEG以外のフォーマットによる動画を使用される方は、ご自身のノートパソコンを持参して下さい。
- 会場のノートパソコンにファイルをコピーする際、容易にファイルが見分けられるようにファイル名を

以下の例に従って付けて下さい。

[例] (2-A-13-3) 白色腐朽菌を用いたアゾ染料の分解 ○年会花子, 学会太郎 (日本水環大院・工) の発表の場合のファイル名は、“**2A133 年会花子**” (名前は登壇者名) とする。

4. 講演ファイルの消去

講演ファイルは発表終了後に年会実行委員会がハードディスク上から消去いたします。

以上